

小島新聞

社開新務常所行發
九五町南町平縣島小
次 縣 藤 伊 入 行 發
一 港 吉 町 濱 名 小 縣 島 小

刊夕日十三月八
一ヶ月 三十錢
一 部 二 錢
廣告料 一行五十錢
場所指定 十錢増
日曜祭日翌日休刊

小名濱 海産商組合

組合財産の管理方變更

會議は總會、代員會議、役員會議の三種とす
普通總會は一月之れを開くし必要ある時は組合中より役員が必要と認められたる場合
2 組合員三分の一以上及び役員を三分の一以上とする
代議員より會議の目的に署名捺印すべし
總會に付議すべき事項左の如し
1 役員の変更
2 規約の変更
3 業務報告
4 経費決算及決算
5 財産管理
6 財産の得失
7 組合員の加入及除名
總會は組合員半数以上の出席するにあらざれば開會することを不得
再度召集の場合はこの限りにあらず、但し一人にして三人以上の代理は委任狀行便をなすことを得ず
役員會議は理事、監事をもつて組織し左の事項を決議す
1 總會に提出すべき議案

本組合事業の年度は毎年一月一日に始まり十二月三十一日に終る
本組合の維持財産を造成維持財産は主として左の各項に該當するものを以て之に充つ
一 歩金（二厘金）魚市場使用
二 歩金（三厘金）魚市場使用
三 歩金（四厘金）魚市場使用
四 歩金（五厘金）魚市場使用
五 歩金（六厘金）魚市場使用
六 歩金（七厘金）魚市場使用
七 歩金（八厘金）魚市場使用
八 歩金（九厘金）魚市場使用
九 歩金（一厘金）魚市場使用
十 歩金（二厘金）魚市場使用
十一 歩金（三厘金）魚市場使用
十二 歩金（四厘金）魚市場使用
十三 歩金（五厘金）魚市場使用
十四 歩金（六厘金）魚市場使用
十五 歩金（七厘金）魚市場使用
十六 歩金（八厘金）魚市場使用
十七 歩金（九厘金）魚市場使用
十八 歩金（一厘金）魚市場使用
十九 歩金（二厘金）魚市場使用
二十 歩金（三厘金）魚市場使用
二十一 歩金（四厘金）魚市場使用
二十二 歩金（五厘金）魚市場使用
二十三 歩金（六厘金）魚市場使用
二十四 歩金（七厘金）魚市場使用
二十五 歩金（八厘金）魚市場使用
二十六 歩金（九厘金）魚市場使用
二十七 歩金（一厘金）魚市場使用
二十八 歩金（二厘金）魚市場使用
二十九 歩金（三厘金）魚市場使用
三十 歩金（四厘金）魚市場使用
三十一 歩金（五厘金）魚市場使用
三十二 歩金（六厘金）魚市場使用
三十三 歩金（七厘金）魚市場使用
三十四 歩金（八厘金）魚市場使用
三十五 歩金（九厘金）魚市場使用
三十六 歩金（一厘金）魚市場使用
三十七 歩金（二厘金）魚市場使用
三十八 歩金（三厘金）魚市場使用
三十九 歩金（四厘金）魚市場使用
四十 歩金（五厘金）魚市場使用
四十一 歩金（六厘金）魚市場使用
四十二 歩金（七厘金）魚市場使用
四十三 歩金（八厘金）魚市場使用
四十四 歩金（九厘金）魚市場使用
四十五 歩金（一厘金）魚市場使用
四十六 歩金（二厘金）魚市場使用
四十七 歩金（三厘金）魚市場使用
四十八 歩金（四厘金）魚市場使用
四十九 歩金（五厘金）魚市場使用
五十 歩金（六厘金）魚市場使用
五十一 歩金（七厘金）魚市場使用
五十二 歩金（八厘金）魚市場使用
五十三 歩金（九厘金）魚市場使用
五十四 歩金（一厘金）魚市場使用
五十五 歩金（二厘金）魚市場使用
五十六 歩金（三厘金）魚市場使用
五十七 歩金（四厘金）魚市場使用
五十八 歩金（五厘金）魚市場使用
五十九 歩金（六厘金）魚市場使用
六十 歩金（七厘金）魚市場使用
六十一 歩金（八厘金）魚市場使用
六十二 歩金（九厘金）魚市場使用
六十三 歩金（一厘金）魚市場使用
六十四 歩金（二厘金）魚市場使用
六十五 歩金（三厘金）魚市場使用
六十六 歩金（四厘金）魚市場使用
六十七 歩金（五厘金）魚市場使用
六十八 歩金（六厘金）魚市場使用
六十九 歩金（七厘金）魚市場使用
七十 歩金（八厘金）魚市場使用
七十一 歩金（九厘金）魚市場使用
七十二 歩金（一厘金）魚市場使用
七十三 歩金（二厘金）魚市場使用
七十四 歩金（三厘金）魚市場使用
七十五 歩金（四厘金）魚市場使用
七十六 歩金（五厘金）魚市場使用
七十七 歩金（六厘金）魚市場使用
七十八 歩金（七厘金）魚市場使用
七十九 歩金（八厘金）魚市場使用
八十 歩金（九厘金）魚市場使用
八十一 歩金（一厘金）魚市場使用
八十二 歩金（二厘金）魚市場使用
八十三 歩金（三厘金）魚市場使用
八十四 歩金（四厘金）魚市場使用
八十五 歩金（五厘金）魚市場使用
八十六 歩金（六厘金）魚市場使用
八十七 歩金（七厘金）魚市場使用
八十八 歩金（八厘金）魚市場使用
八十九 歩金（九厘金）魚市場使用
九十 歩金（一厘金）魚市場使用
九十一 歩金（二厘金）魚市場使用
九十二 歩金（三厘金）魚市場使用
九十三 歩金（四厘金）魚市場使用
九十四 歩金（五厘金）魚市場使用
九十五 歩金（六厘金）魚市場使用
九十六 歩金（七厘金）魚市場使用
九十七 歩金（八厘金）魚市場使用
九十八 歩金（九厘金）魚市場使用
九十九 歩金（一厘金）魚市場使用
一百 歩金（二厘金）魚市場使用

昨日の暴風雨

樂土石城の天地をさけた
南は四國九州より關西關東の海鳴りがすかにゴー東北地方、縣下でも各所がと開けるだけで、暴風は暴風雨の爲め相當の被害を過した恵まれた、石城の天気が、昨廿九日夕刻まで地味な天気であったが、午後三時頃より暴風が吹き始め、暴風雨に對する覺悟を極めたが、正午頃より暴風の準備的暴風雨と平等に暴風雨の荒れ狂ふ中に新造アグの船十餘隻の進水が銘々行はれた

大漁なれ

進水の新造船
廿九日、小名濱海岸では風雨の荒れ狂ふ中に新造アグの船十餘隻の進水が銘々行はれた

生産物統計

昭和九年に於ける小名濱町生産物統計
一、魚類 九八、三四五圓
二、海産物 四、三〇〇圓
三、鹽 一、六〇〇圓
四、油 一、六〇〇圓
五、味噌 一、六〇〇圓
六、酒 一、六〇〇圓
七、米 一、六〇〇圓
八、麦 一、六〇〇圓
九、大豆 一、六〇〇圓
十、小豆 一、六〇〇圓
十一、蚕糸 一、六〇〇圓
十二、雑穀 一、六〇〇圓
十三、其他 一、六〇〇圓
計 一、六〇〇圓

街の噂

日本國中一番規律の正しく階級感のクッキリとした近所の子供と遊戯中という居た軍隊に然も閣下と上とケンカとなり頭を竹棒で打たれた。あゝ殺傷事件がでたらぬと泣いて家へ歸り上つた事は一般國民に知らぬが、泣いてかへつた子供は、なんな印象を植付けたか、國これだけなら何も事はないが、大臣が牢入りした以上、泣いてかへつた子供は、國民思想上には大した影響を及ぼさず、一方子供達は例の電氣會場にある、新米のバツク前方に余興使用の機を思はれる。

昨日の小名濱

今日午前十時町役場會議室に於て區長の打合せ會
關東北六縣水産大會の會場は吉田屋、新米のバツクを使用し六百五十名名の宴會場にあつて、新米のバツク前方に余興使用の機を思はれる。

大波小波

昔は町の者が雨の日に田舎に往く事を厭ふたものだ。今は在の者が町へ来る事を厭ふ有様だ。
時代の變遷は都會と田舎を轉倒せしめたか。
是れ小名濱の惡路其の一。
交通網は大都會の網み。
雨の日、小名濱の交通網は大都會の資格以上
通行人へ泥の攻撃
戸障子へ泥の模様
是れ小名濱の惡路其の二
過激消防幹部の辭表提出
とか、余り無事平穩は武者を脅かすらしむ
此の意味に於て一服の清涼

天候豫報

三十日 小名濱 魚市場調査
魚名 魚獲高 單價
サワラ 一五〇本 一八〇錢
イワシ 一五〇本 九〇錢
入港數 大敷船 四

地方名士

短所 管見
長所 小島源七氏 (57)

街の噂

日本國中一番規律の正しく階級感のクッキリとした近所の子供と遊戯中という居た軍隊に然も閣下と上とケンカとなり頭を竹棒で打たれた。あゝ殺傷事件がでたらぬと泣いて家へ歸り上つた事は一般國民に知らぬが、泣いてかへつた子供は、なんな印象を植付けたか、國これだけなら何も事はないが、大臣が牢入りした以上、泣いてかへつた子供は、國民思想上には大した影響を及ぼさず、一方子供達は例の電氣會場にある、新米のバツク前方に余興使用の機を思はれる。

大波小波

昔は町の者が雨の日に田舎に往く事を厭ふたものだ。今は在の者が町へ来る事を厭ふ有様だ。
時代の變遷は都會と田舎を轉倒せしめたか。
是れ小名濱の惡路其の一。
交通網は大都會の網み。
雨の日、小名濱の交通網は大都會の資格以上
通行人へ泥の攻撃
戸障子へ泥の模様
是れ小名濱の惡路其の二
過激消防幹部の辭表提出
とか、余り無事平穩は武者を脅かすらしむ
此の意味に於て一服の清涼

昨日の小名濱

今日午前十時町役場會議室に於て區長の打合せ會
關東北六縣水産大會の會場は吉田屋、新米のバツクを使用し六百五十名名の宴會場にあつて、新米のバツク前方に余興使用の機を思はれる。

街の噂

日本國中一番規律の正しく階級感のクッキリとした近所の子供と遊戯中という居た軍隊に然も閣下と上とケンカとなり頭を竹棒で打たれた。あゝ殺傷事件がでたらぬと泣いて家へ歸り上つた事は一般國民に知らぬが、泣いてかへつた子供は、なんな印象を植付けたか、國これだけなら何も事はないが、大臣が牢入りした以上、泣いてかへつた子供は、國民思想上には大した影響を及ぼさず、一方子供達は例の電氣會場にある、新米のバツク前方に余興使用の機を思はれる。

大波小波

昔は町の者が雨の日に田舎に往く事を厭ふたものだ。今は在の者が町へ来る事を厭ふ有様だ。
時代の變遷は都會と田舎を轉倒せしめたか。
是れ小名濱の惡路其の一。
交通網は大都會の網み。
雨の日、小名濱の交通網は大都會の資格以上
通行人へ泥の攻撃
戸障子へ泥の模様
是れ小名濱の惡路其の二
過激消防幹部の辭表提出
とか、余り無事平穩は武者を脅かすらしむ
此の意味に於て一服の清涼

昨日の小名濱

今日午前十時町役場會議室に於て區長の打合せ會
關東北六縣水産大會の會場は吉田屋、新米のバツクを使用し六百五十名名の宴會場にあつて、新米のバツク前方に余興使用の機を思はれる。

街の噂

日本國中一番規律の正しく階級感のクッキリとした近所の子供と遊戯中という居た軍隊に然も閣下と上とケンカとなり頭を竹棒で打たれた。あゝ殺傷事件がでたらぬと泣いて家へ歸り上つた事は一般國民に知らぬが、泣いてかへつた子供は、なんな印象を植付けたか、國これだけなら何も事はないが、大臣が牢入りした以上、泣いてかへつた子供は、國民思想上には大した影響を及ぼさず、一方子供達は例の電氣會場にある、新米のバツク前方に余興使用の機を思はれる。

大波小波

昔は町の者が雨の日に田舎に往く事を厭ふたものだ。今は在の者が町へ来る事を厭ふ有様だ。
時代の變遷は都會と田舎を轉倒せしめたか。
是れ小名濱の惡路其の一。
交通網は大都會の網み。
雨の日、小名濱の交通網は大都會の資格以上
通行人へ泥の攻撃
戸障子へ泥の模様
是れ小名濱の惡路其の二
過激消防幹部の辭表提出
とか、余り無事平穩は武者を脅かすらしむ
此の意味に於て一服の清涼

昨日の小名濱

今日午前十時町役場會議室に於て區長の打合せ會
關東北六縣水産大會の會場は吉田屋、新米のバツクを使用し六百五十名名の宴會場にあつて、新米のバツク前方に余興使用の機を思はれる。

